



「かぞくのパワー」

保育士「Tくんのパパは田んぼのお仕事とかいろいろなことでがんばっているね」
 Tくん「そうだよ！パパはぼくからパワーもらってがんばっているんだよ」
 保育士「そうか。それじゃ、Tくんはだれにパワーもらうの？」
 Tくん「ぼくは弟からもらうんだ。そして弟はママのおっぱいからパワーもらうんだ。ママはパパからだよ。じいちゃんはおばあちゃんから、おばあちゃんはじいちゃんからもらうんだよ」

— この言葉に保育士の心はぽかぽかになりました —

荒高掲示板

～県立荒砥高等学校～

「第10回記念合同演奏会」

「虹～みんなの色を一つに～」をテーマに、本校吹奏楽部の定期公演が11月17日に行われました。「少ない部員数でも定期演奏会をしたい」という思いからスタートしたこの演奏会は今回で10回目を迎え、他の高校に例を見ない、本校と地域のかたがたとをつなぐ立派な伝統行事となりました。ステージには現役吹奏楽部員11人のほか、卒業生や職員、職員OB、さらには一般の愛好者のかたがたなど総勢34人がそろい、その音色は一つに響き合うすばらしい演奏となりました。また、聴衆を巻き



▲会場がひとつになった第10回合同演奏会



▲生徒会役員で新たなスタート

込み会場が一体となって盛り上がり、とても温かみのあるアットホームな演奏会となり、大成功で幕を閉じました。

新体制の生徒会がスタート
 ～さらなる躍進を～

11月20日の後期生徒会総会を節目に生徒会の役員が交代しました。斎藤良美生徒会長をはじめ、役員全員に任命書が手渡され、新役員体制のスタートです。新執行部の皆さんには荒砥生徒会のおよび伝統を受け継ぎ、「進化」を続け、やがて自分たちの新たなスロ―ガンで荒砥高校を発展させてくれることを期待します。

町報川柳

「走る」

記念セール走り足が足りず空袋
 走るより口先速くどじを踏む
 全力疾走マラソン参加達成感
 義足です走るなでしこ五輪呼ぶ
 ゆっくりと走ろうかなこれからは
 青春はともかく走る前を見る
 走る君舵取る背中疲れぎみ
 SLが走れば並ぶカメラマン
 八十の坂は走って越されぬ
 宵の町花火始まり走り寄る
 運動会孫子の走りに声かける
 カケッコをビデオカメラが後を追う
 七十路歳月早し走馬燈
 夢中ひとときわ早い運動会
 走ってる気持ちだけが先を行く
 秋空に走れ走れと応援歌
 走り出すアベノミクスの点と線
 思い出す鉄橋を走る汽車の音
 走っても走り足りない夢の中
 悲喜背負い走り続けた浮世路
 走り出す自分を好きになるために
 次々の天災悪夢先走る
 頭では走る気でも足つかず
 五輪より町駅伝が盛り上がり
 運動会元気に走る子供達
 ライバルの後足ばかり見て走る
 快走で七転八起人生路
 走ってもすぐ背後来る夢の中

- | | | |
|------|------|------|
| 武蔵野 | 池田 | 武子 |
| 山口 | 石川 | 與次衛門 |
| 荒砥甲 | 五十公野 | かをる |
| 大瀬 | 五十公野 | 春己 |
| 世田谷 | 糸 | マサ |
| 鮎貝 | 植木 | 英夫 |
| 浅立 | 梅津美 | 千子 |
| 滝野 | 海老名 | さきち |
| 世田谷 | 遠藤 | 八重 |
| 横須賀 | 大滝健 | 次郎 |
| 菖蒲 | 奥山 | 節子 |
| 高玉 | 片山 | 時美 |
| 山口 | 児玉 | 保子 |
| つくば市 | 斎藤 | 靖夫 |
| 畔藤 | 佐藤 | 孝子 |
| 箕和田 | 鈴木 | トミ |
| 荒砥甲 | 鈴木美 | 貴子 |
| 十王 | 平 | 恒人 |
| 高玉 | 高橋 | 朝子 |
| 浅立 | 高橋 | とみ |
| 荒砥乙 | 高橋 | 白兔 |
| 荒砥乙 | 土谷 | 灯一 |
| 箕和田 | 土屋 | 平敏 |
| 荒砥乙 | 保科 | 努 |
| ふじみ野 | 村上 | 桂造 |
| 十王 | 守谷 | 三郎 |
| 鮎貝 | 横沢 | 直太 |
| 山口 | 渡部喜 | 美子 |

次回「白」十二月二十五日まで。
 「期待」一月二十五日まで。
 白鷹町大字荒砥甲八三番地 白鷹町役場総務課企画室情報係 宛